



独自のIoTの技術で、製造現場の省人化に貢献する LiLz株式会社を金融面からサポート

商工中金は、事業性の判断が難しく、収益化に時間を要する分野に取り組む創業間もない中小企業の皆さまを、関係機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（那覇支店）は、LiLz株式会社（本社：沖縄県宜野湾市、代表者：大西 敬吾）に対し、事業拡大に必要な資金として、4,000万円を融資しました。

同社は、各種計器の点検を容易にするためのIoT・AIサービスを提供するスタートアップ企業です。同社の「LiLz Gauge」は、低消費電力IoTカメラとAIによる機械学習を活用して、ビルや発電所等に設置されるアナログメーターなどを目視による巡回点検からリモート点検に切り替えられるクラウドサービスで、電源・ネットワーク工事も不要である点など利便性の高さも特長の1つとなっています。

今回同社は、調達した資金を活用し、化学プラント等に設置可能な完全無線型防爆IoTカメラを含む新システムの展開を進めることで、事業拡大を目指します。

商工中金は、現地訪問や経営者等へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みと財務上の課題を共有。同社の取組みが、製造現場等の省力化に貢献するものと考え、本融資契約を締結しました。

商工中金は、創業ステージにある中小企業の皆さまの支援を通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【LiLz（リルズ）株式会社の概要】

所在地	沖縄県宜野湾市我如古 2-3-7 2F
代表者	大西 敬吾
資本金	1億円
従業員数	18名（2024年9月現在）
設立	2017年7月
業種	AIおよびIoT技術を活用したサービス提供、研究開発



標準タイプ

防爆タイプ

サーモタイプ

【同社製品】